

「準備 8 割」+情熱=当日 120%



くろゆり祭の準備が大詰めを向かえています。全校生徒が一人何役もこなしながら、出演者として、裏方として活躍する長谷中生です。新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて実施します。詳細は裏面をご覧ください。

行事や活動の中で見せる「子どもたちの育ちの姿」をとらえ、育ちを実感しています。

「くろゆり祭」の準備や当日の活動、研究授業に向けた教材研究をチャンスととらえ、生徒を見つめ直し、一人ひとりの育ちを見取っていきたいです。



教科の学習と日常活動を「つなげる」

「相手意識」を基に伝える

3年の宮下さん(生徒会造園委員長)は、「長谷中の花壇活動は、学校や地域を明るくしたいと願い、全校生徒全員がかかかわるとともに、地域の皆さんにも応援していただいています」メモを片手に、目的と活動内容が分かるように順序立て、ゆっくりと話して伝えました。

上の画像は、FBC(9月7日、学校花壇コンクール)の長野県中央審査の審査員に、今年度の長谷中の花壇活動について説明している様子です。中央審査の結果は10月中旬に届きます。今年度の中央花壇もご覧ください。



9月5日、中央花壇前で集合写真を撮影しました。今年の花壇デザイン原画は、「情熱」(2年 田野さん)です。



長谷中学校学校だより
ひとつところに

令和4年第6号 令和4年9月22日発行

文責 宮原 啓一(長谷中教頭)



本気の訓練で「もしも」の事態に備える

9月1日に実施した、「災害時引き渡し訓練」では、荒天にもかかわらず、保護者の皆様にはお忙しい中ご協力をいただき、ありがとうございました。訓練当日の荒天は、小中学校の職員にとって、「もしも」の事態が発生した際の児童生徒の安全と保護者の皆様へのお子さんの引き渡し手順を改めて見返す指針となりました。また、本校生徒が「もしも」の事態においても頼れる存在であることが分かりました。

土砂災害や土石流の発生の危険がある場合、幼小中の園舎校舎では、長谷中のみが伊那市の「指定避難所」に設定されています。

9/6 PTA 親子ものづくり教室開催



9月30日(金)、10月1日(土) 第57回くろゆり祭を開催します

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止策

- 生徒とご参観いただく地域の皆様の安全を優先する視点から、今年度のくろゆり祭は、参観・参加者の制限を以下のように設け、実施いたします。
- 生徒以外の参観・参加者は、本校生徒のご家族(一家庭2名まで)と、長谷小6年生の皆さんのみとします。本校生徒に小6の兄弟がいる場合は、その児童とは別に一家庭2名まで参加可能です。
- 今年度は、ご来賓と地域の皆様、昨年度末の転退職員のご招待と参観・参加を取りやめます。



8月28日のPTA 環境整備作業・資源回収へのご協力、ありがとうございました。普段手が回らない場所の校内清掃やとうがらし乾燥用ハウス建設など、今後につなげます。



保護者の皆様のお支えを実感しました



「お弁当の日」
北原先生
栄養士の
栄養士の

長谷中の「授業改善」シーズンスタート
秋は「くろゆり祭」と「授業改善」の長谷中です。

「SOS」の教室
養護の原先生



